

施 設 報 告

活 動 報 告

(平成29年度)

平成29年度活動報告

1. 収蔵資料概要

1) 収蔵資料数(平成30年3月31日現在)

項目	地学	生物	考古	民族	生活	産業	文献記録	合計
点数	5,572	2,791	84,318	531	12,044	13,072	7,356	125,684

2) 資料受入状況(平成25～29年度)

年 度	寄 贈		採 集		収 集(購入)		計 (点数)
	件 数	点 数	件 数	点 数	件 数	点 数	
25	40	878	0	0	0	0	878
26	48	848	0	0	0	0	848
27	33	455	0	0	0	0	455
28	19	1,121	0	0	0	0	1,121
29	24	368	0	0	0	0	368

3) 平成29年度寄贈者芳名(敬称略・寄贈順)

田中 英一……写真、ペナント、他	15点	吉田 悦子……スライドプロジェクター、他	129点
大平 辰美……姿見	1点	渡邊 雅純……爪型文土器片、石斧	2点
今野 佳子……名寄高師小僧、名寄鈴石	60点	角館 征夫……三輪車、駅弁包装紙、他	22点
富樫 松子……石器、化石、他	46点	長内美智子……樹皮製かぼん	1点
星 マツ子……雛人形	1点	名寄猟友会……熊頭骨	1点
本間 智也……日本史教科書	18点	谷杉アキラ……写真集	1点
湯浅 俊春……ワープロ、印刷機	3点	喜多ツネコ……パン焼き器、他	4点
名尾 良一……優佳良織コート	1点	谷口 征夫……算盤	1点
渡辺 基義……掛け軸	1点	松岡 義和……賞状、路線図、他	22点
谷 光子……熊毛皮製ベスト	1点	外山 茂雄……尋常小学修身書	1点
岡田 祐一……名寄仏宝大博覧会入場券、他	27点	堀 幸恵……馬鈴、石油ランプ、他	8点
松田 光弘……黒曜石、名寄岩写真	2点		



4)平成29年度 北国博物館月別利用者

区分 月別	個人			団体			行事・催し物		利用者 総計	開館 日数	一日 平均
	幼中小	高校・一般	免除	団体	見学	視察	回数	人数			
4月	90	129	34	0	18	0	4	740	1,011	26	39
5月	155	313	34	0	121	0	4	1,286	1,909	27	71
6月	45	244	134	15	30	19	3	663	1,150	26	44
7月	86	294	100	28	76	39	4	644	1,267	26	49
8月	130	445	116	59	22	28	4	728	1,528	27	57
9月	53	255	71	35	36	5	4	714	1,169	26	45
10月	86	133	24	14	52	12	5	660	981	26	38
11月	18	35	1	0	43	0	3	406	503	26	19
12月	5	33	0	0	29	3	3	374	444	25	18
1月	6	31	20	0	77	0	3	306	440	21	21
2月	20	59	12	0	186	2	3	408	687	24	29
3月	27	91	38	0	28	0	3	492	676	27	25
合計	721	2,062	584	151	718	108	43	7,421	11,765	307	38

2. 普及事業

1) 展示会

～特別展～

① 第36回特別展

「宗谷本線～名寄と歩んだ1世紀～」

とき 7月1日～8月27日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

展示数 227点

内容 明治36年に鉄道が開通し114年、昭和2年に現在の名寄駅舎の原型が建築され90年。1世紀にわたり名寄の発展に貢献してきた宗谷本線の歴史と市内の駅舎や駅弁の移り変わりを紹介した。

主催 名寄市北国博物館

協力 角館征夫、名寄新聞社



② 第37回特別展

「名寄ゆかりの五輪選手と国体メモリアル展」

とき 1月13日～2月11日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

展示数 156点

内容 名寄出身やゆかりのあるスキーオリンピック選手の紹介と昭和、平成と2度開催された冬季国体スキー競技会の歴史を振り返り、現在当市で取り組まれている冬季スポーツ拠点化事業の機運を高めた。

主催 名寄市北国博物館



～企画展～

① 及川幸雄・中田豪之助二人展「農民の視点」

と き 4月7日～4月16日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

展示数 20点

内 容 下川町に移住し、農業経営を行う二人が季節の移り変わりや自然の造形美を油彩画と写真で、農民の視点から表現した作品を展示した。

主 催 及川 幸雄・中田豪之助



② 杉並区児童名寄自然体験交流事業
「学習成果作品展」

と き 4月7日～4月23日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

と き 4月27日～5月18日

ところ 駅前交流プラザよろーな

展示数 25点

内 容 厳寒期の冬休みに名寄市を訪れ様々な冬の自然体験をした杉並区児童が自分の目で見て、体験した内容を一人ひとりが作品にして展示した。

主 催 杉並区教育委員会/名寄市教育委員会

③ 野外植物展

と き 4月21日～5月7日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

展示数 91点

内 容 なよろ野の花の会会員による身近な植物を素材にした押し花、リース、染色作品などを展示し、地域の野外植物の魅力を伝えた。

主 催 なよろ野の花の会

④ 「空のハンター～オオタカとチゴハヤブサ」

と き 5月13日～6月4日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

展示数 54点

内 容 猛禽類の中でも人里近くで観察される機会が多いオオタカとチゴハヤブサに焦点をあて、その生態や市内での観測記録などを紹介した。

主 催 名寄市北国博物館

協 力 旭川市博物館/士別市立博物館/奥田篤志

⑤ 北国風景画同好会「風花」設立15周年記念作品展

と き 6月9日～6月25日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

展示数 78点

内 容 博物館を拠点に活動する北国風景画同好会風花会員が名寄の風景を描いた作品を展示した。

主 催 北国風景画同好会「風花」



⑥ 「たのしむきのこ～見る・知る・食べる～」

と き 9月2日～10月1日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

展示数 126点

内 容 キノコについて調べるための図鑑の紹介や採集方法の他、栽培法や孢子紋の取り方などを解説した。

主 催 名寄市北国博物館

⑦ 松浦武四郎天塩川踏査160年記念展

「160年前天塩川を分け入った男」

と き 10月7日～10月29日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

展示数 145点

内容 松浦武四郎が160年前に天塩川筋を探検し、書き残した「天塩日誌」の記述から当時の流域の様子を解説するとともに武四郎の偉業について紹介した。

主催 名寄市北国博物館

共催 士別市立博物館



⑧ 「アイヌモンリ山野の恵み

～自然に生かされたアイヌに学ぶ～

とき 11月3日～11月26日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

展示数 120点

内容 名寄地方に伝わるアイヌの植物利用について解説し、あわせてアイヌ文化体験講座「樹木染めとアイヌ文様刺繍」の参加者作品を展示した。

主催 名寄市北国博物館

⑨ 名寄市民劇場協賛「木原康行版画展」

とき 11月3日～11月26日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

展示数 80点

内容 期間中に上演された市民劇場2017「朔北の画家パリに死す」の主人公である木原康行氏の銅版画を展示しその功績を紹介した。

主催 名寄市北国博物館

⑩ 「懐かしの建物・街並み～水彩画とミニ展示で～」

とき 12月2日～12月29日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

展示数 128点

内容 市内在住の水彩画家・三宅章氏が描き、昭和期まで残っていた商工業、教育施設などの絵を展示し、昭和30年代の冬の市民生活を撮影した写真を展示した。

主催 名寄市北国博物館



⑪ 冬の室内遊び展

とき 12月23日～1月9日

ところ 北国博物館ラウンジ

展示数 40点

内容 畳を敷いた室内風の空間で、昔から伝わるすごろくやカルタなどの室内遊びを親子で楽しんでもらった。

主催 名寄市北国博物館

⑫ ひな人形展

とき 2月22日～3月4日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

展示数 19点

内容 市民から寄贈を受けた大正～昭和期のひな人形を展示し、ひな祭りの始まりなどその成り立ちを紹介した。

主催 名寄市北国博物館

⑬ 「KITA-HAKUアートギャラリー 博物館所蔵書画展」

とき 3月9日～3月21日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

展示数 25点

内容 当館で所蔵する名寄出身画家を中心とした美術作品展として絵画と書を展示し、昭和初期から活動を続ける美術団体の紹介も行った。

主催 名寄市北国博物館

⑭ 棚橋美術教室作品展

と き 3月24日～4月8日
ところ 北国博物館ギャラリーホール
展示数 43点
内 容 美術教室に通う子供たちが制作した
感性豊かな絵画や工作などを展示した。
主 催 棚橋美術教室

⑮ 平成29年度新着資料展

と き 3月24日～4月8日
ところ 北国博物館ギャラリーホール
展示数 141点
内 容 平成29年度に市民から寄贈を受け
た資料を分野ごとに展示し、寄贈者への
感謝の意を表した。
主 催 名寄市北国博物館

2) 自然観察会

① 「小さな自然観察クラブ」

と き 5月～12月の第2土曜日
ところ 市内一円および近郊
参加者 延148名
内 容 子供達に身近な自然に触れてもらい
ながら、自然の正しい知識を身につけ
てもらうためや土曜の午前を有意義に
過ごしてもらうため開催。
主 催 名寄市北国博物館
共 催 道北自然観察指導員会

■開催日程■

5月13日 早春の森観察
(弥生公園 22名)
6月10日 黒曜石探し
(忠烈布川 22名)
7月 8日 川遊び 魚釣りと石拾い
(ピヤシリ川 25名)
9月 9日 たき火でバウムクーヘン
(博物館 24名)
10月14日 野外料理
(博物館 11名)
11月11日 スノードーム作り
(博物館 23名)
12月 9日 キャンドル作り
(博物館 21名)

② エンレイソウ観察会

と き 5月7日
ところ なよろ健康の森
参加者 23名
内 容 市の花・オオバナノエンレイソウの
開花時季にあわせ、早春の森で見られる
植物の観察会を行った。
指 導 なよろ野の花の会



③ 空のハンター観察会

と き 6月4日
ところ 智恵文沼、天塩川筋
参加者 9名
内 容 企画展「空のハンター」の関連事業と
してオオタカとチゴハヤブサなど猛禽類
を中心に生態を知るため観察会を行った。
指 導 道北自然観察指導員会

④ コウモリ観察会

と き 8月9日
ところ 北国博物館周辺
参加者 18名



内 容 夜行性のため目にする機会の少ない
コウモリについて、参加者に捕獲調査に
立ち会ってもらい生態について学んだ。
講 師 オサラッペ・コウモリ研究所
代表 出羽 寛
協 力 道北自然観察指導員会

⑤ ウチダザリガニバスターズ&川の水質調べ

と き 8月10日
ところ 天塩川・名寄川・北国博物館
参加者 17名
内 容 子どもを対象に、北海道で生息域を
拡大する外来生物ウチダザリガニにつ
いて学び、捕獲から計測・駆除までを体
験した。
主 催 名寄市職労自治研推進委員会
共 催 福田水文センター

⑥ きのご観察会

と き 9月24日
ところ なよろ健康の森
参加者 27名
内 容 企画展関連事業として身近な森の中
できのご観察や同定作業を実施した。



⑦ 杉並・名寄児童自然体験交流事業

と き 11月26日・2月3日
ところ 北国博物館
参加者 杉並区児童24名・名寄市児童16名
内 容 交流自治体・杉並区の児童が冬の名寄
を訪れ、雪の森でスノーシュー体験など
を通じて交流する事業。本番の12月2
7日は悪天候による交通障害のため中
止となったが、事前事後のインターネッ

ト交流をおこなった。

指 導 道北自然観察指導員会

⑧ 森のたんけん隊2018冬

と き 1月11日～12日
ところ 北海道大学雨龍地方研究林
参加者 31名
内 容 幌加内町母子里において冬の樹木観
察やイグルー作り、宝探しなど冬の森と
雪に親しむ活動を行った。
主 催 北海道大学北方生物圏フィールド科学センター/
幌加内町教育委員会/名寄市北国博物館

3) 講習会

① 樹木染めとアイヌ文様

と き 10月12日・10月26日
ところ 北国博物館
講 師 長内 美智子 石原 祥子
参加者 延べ31名
内 容 2回連続講座でクルミやキハダなど
身近な樹木で糸とエコバックを染め、
アイヌ文様刺繍を施しアイヌ文化の
一旦に触れながら手作りの楽しさを
学んだ。
主 催 名寄市北国博物館

② 冬休み体験教室

「羊毛でコースターを作ろう」
と き 1月10日
ところ 北国博物館講堂
参加者 10名
内 容 冬休み児童体験教室として手作り作
品の楽しさと温もりを伝えるため、羊毛
を材料にコースターを作り、一家団樂の
一助とした。
主 催 名寄市北国博物館



③体験教室「雪と遊ぼう！」

と き 3月3日
ところ 北国博物館周辺
参加者 27人
内 容 イグルー作りやアイスクリーム作り
など雪と寒さを利用した北国ならではの
活動プログラムを通じ、子どもたちに
雪に親しむ機会を提供した。
主 催 名寄市北国博物館
協 力 道北自然観察指導員会



主 催 宗谷本線を未来100年守る会
共 催 名寄市北国博物館



③ 企画展開連探訪会

「武四郎の足跡をたどる」
と き 10月15日
ところ 市内一円
参加者 15名
内 容 松浦武四郎が安政4年に天塩川踏査
した際に、書き残した名寄市における場
所とアイヌ文化伝承の史跡を巡った。
主 催 名寄市北国博物館

4) 講演会・講座

①天塩川流域史講座

と き 8月31日～9月28日(全5回)
ところ 北国博物館会議室
講 師 鈴木 邦輝
参加者 延べ82名
内 容 松浦武四郎が書き残した「天之穂日誌」
の現代語訳を読み解き160年前の天塩川
筋の状況を学んだ。
主 催 名寄市北国博物館



②特別展開連講演会

「未来に輝く宗谷本線再生100年プラン」
と き 9月6日
ところ 北国博物館講堂
講 師 工藤 裕之(写真家)
参加者 61名
内 容 特別展「宗谷本線～名寄と歩んだ1世
紀～」の関連企画として、市民有志の団
体が宗谷本線沿線の撮影を続ける写真
家を招き、鉄路の重要性や活路について
の可能性を語ってもらい参加者と議論
も行った。

5) 特別企画

① ゴールデンウィーク企画

「博物館であそぼう！」
と き 4月29日～5月7日
ところ 名寄市北国博物館
参加者 1,435名
内 容 木製玩具や紙工作コーナーやミニ動
物園など家族で博物館に親しむ機会を
提供した。
主 催 名寄市北国博物館
協 力 鈴岡啓佑、名寄自動車学校、名寄市立
大学地域交流センター、名寄高校ボラン
ティア局

② ロビーコンサート

「シャンソンの夕べHiromi & 高田富世」

と き 10月3日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

参加者 102名

出 演 Hiromi & 高田富世

主 催 北海道国際文化交流会

③ 雪あかりコンサート2018

と き 2月17日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

参加者 90名

出 演 加藤 MAA

内 容 雪あかりを博物館の窓辺に灯しながら
ギター演奏を楽しむコンサートを開催
し、利雪親雪の理念普及とジャズなどの
音楽を楽しんでもらった。

主 催 名寄市北国博物館



3. 協力団体の活動

1) 名寄SL排雪列車(キマロキ)保存会

設立年度 昭和51年12月25日

会 長 中田 一良

会 員 数 38名

事 務 局 〒096-0063名寄市字緑丘222番地
名寄市北国博物館(01654)3-2575

[平成29年度の事業]

4月20日 平成29年度定期総会(紅花21名)

4月25日 冬囲いシート撤去作業指導(5名)

4月29日~10月15日

日曜祝日巡視及び保守作業(延57名)

5月6日 一斉清掃作業(15名)

6月25日~6月29日 キマロキ塗装工事

機関車2両(延23名)

10月17日 冬囲いシート掛け作業指導(4名)

[ミニ新幹線なよろ号 貸出実績]

① 7月8日 名寄駐屯地創立記念行事

② 8月6日 森と匠の村ふるさとまつり

③ 8月20日 なよろ産業まつり

④ 9月30日 商店街あそびの広場



2) なよろ野の花の会

設 立 昭和58年11月10日

会 長 上野 紘一

会 員 数 24名

事 務 局 〒096-0036 名寄市西6条北2丁目
上野 紘一(01654)3-3428

[平成29年度の活動]

4月2日 冬の樹林探訪会及び定期総会

(北国博物館 10名)

4月22日~5月7日 野外植物展(博物館)

5月7日 早春の植物観察会

(健康の森 23名)

5月14日 春の植物観察会(健康の森26名)

6月4日 初夏の自然探訪会 博物館共催

(下川町 五味温泉 14名)

6月18日 フラワーソン2017

(市内、近隣 16名)

7月16日 夏の植物観察会(雄武町 8名)

9月3日 秋の植物観察会(和寒町 7名)

10月22日 紅葉観察会(士別市 6名)

11月26日 学習会親睦の集い(紅花 19名)

連絡紙:「プイタウン」252号~260号

4) 道北自然観察指導員会

設 立 平成4年2月29日

会 長 佐藤 源嗣

会 員 数 35名

連絡先 〒096-0063 名寄市字緑丘222番地
名寄市北国博物館 (01654) 3-2575

(文化センター 19点出展)
連絡紙: 「風花」通信160~170号

[平成29年度の活動]

- 3月7日 定期総会 (びすとろ 7名)
- 5月~12月の第2土曜日
小さな観察クラブ (市内、他 延51名)
- 7月29日・30日 へっちやLAND支援(健康の森・九度山 4名)
- 8月 9日 コウモリ観察会協力
(北国博物館 5名)
- 3月 3日 体験教室「雪と遊ぼう!」支援
(北国博物館 6名)



5) 北国風景画同好会「風花」

設立 平成14年1月26日

会長 菊地 利明

会員数 29名

連絡先 〒096-0063 名寄市字緑丘222番地
名寄市北国博物館 (01654) 3-2575

[平成29年の活動]

- 1月22日 総会・風景画教室
- 2月12日 第2回 //
- 2月26日 第3回 //
- 3月26日 第4回 //
- 4月 9日 第5回 //
- 4月23日 第6回 //
- 5月28日 第7回 //
- 6月11日 第8回 //
- 6月25日 第9回 スケッチ研修 士別市
- 7月23日 第10回 //
- 8月13日 第11回 //
- 8月27日 第12回 //
- 9月24日 第13回 //
- 10月 8日 第14回 //
- 10月22日 第15回 //
- 11月26日 第16回 //
- 12月10日 第17回 //

6月9日~6月25日 15周年記念作品展
(北国博物館 78点出展)

11月 1日~3日 市民文化祭参加